

平成29年12月19日

## 香川大学法学会講演会のお知らせ

主催:香川大学法学会

共催:香川大学法学部・四国グローバルリーガルセンター

香川大学法学会は、法や政治を幅広い視野で考えるために、毎年学外からゲスト・スピーカーを招いて講演会を共催してきました。

今回は、韓国の清州大学校法科大学の教授で刑事法がご専門の趙炳宣先生をお招きし、韓国の腐敗（汚職）防止策の概要から、現在、韓国でとくに注目されている朴元大統領を巡る汚職問題に至るまで、韓国社会において汚職の問題がどのように捉えられているのかにつき、ご講演頂きます。本学の学生・院生・教員の他、学外からの参加も歓迎します。

### 【概要】

**論題：韓国の腐敗（汚職）防止法に関する比較法的考察**

**講師：趙炳宣（Cho, Byung-Sun）氏**

**（韓国・清州大学校法科大学教授）**

**通訳：金ジャンディ氏（大阪大学助教）**

**日時：平成29（2017）年12月21日（木）**

**14：40～16：10**

**場所：香川大学法学部第1講義室（法学部棟1階）**

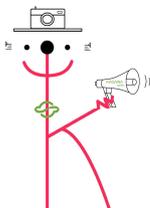
**\* 参加費無料。講演は韓国語ですが通訳が付きます。**

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用下さい。

### 【講演者紹介】

**趙炳宣（Cho Byung-Sun）氏**

韓国・清州大学校法科大学教授。1959年ソウル生まれ。韓国・成均館大学校にて法学を学び、その後、ドイツのアルビン・エーザー教授の下で刑事法を研究され法学博士号を取得。韓国を代表する国際的な刑事法学者であり、日本の研究者との交流も盛んである。研究領域は多岐にわたり、日本での講演経験があるテーマだけでも、法人責任、環境刑法、臓器移植、さらに裁判制度など、刑事法全域の問題を対象とされている。



### 問い合わせ先：

香川大学法学部 佐川研究室 (TEL：087-832-1711)

香川大学法学部資料室 (TEL：087-832-1744)